

学校便り七月号

かねはら

平成三十年七月十九日
発行者 校長・園長 與古田思信

もうすぐ夏休み

元気いっぱいの子のセミの声が、校庭にも響くようになりました。

一学期は、多くの子が八時まで歩いて登校し、朝の活動や係活動、委員会活動などに一生懸命がんばりました。学級でのお勉強だけでなく、放課後の学習もがんばりました。また、図書館から多くの本を借りて読んだり、むし菌の治療を行ったりしました。がんばりノートも多くの子が毎日続けました。そのほかにも、野球やバスケット、サッカー、バレーボール、ハンドボールなどの部活動でも頑張りました。このような活動の中で、子ども達は多くの成長があったと確信しています。

七月二十一日より夏休みが始まります。各家庭で、様々な計画をしていることと思います。楽しく有意義な休みにしてほしいと思います。そのために、注意してほしいこともあります。

一つめに、「交通安全や不審者に気をつける」ことです。

自転車に乗る場合や横断歩道を渡る場合など交通安全に気をつけて下さい。特に、駐車している車のすぐ前や後ろを渡ったり横切ったりする場合は運転している車から見えない場合があります。

また、知らない人にはついて行かないようにしましょう。

二つめは、「子どもだけで海や川に行かない」ことです。

子どもだけで海などに行くのはたいへん危険です。海や川には、必ず大人と一緒に行って安全に遊んで下さい。

三つめは、「危険な場所に行かない。近づかない。」ことです。

子ども達が、安全に気をつけ楽しい休みにしてほしいと思います。そして、「早寝・早起き」に心がけ、各自治会で行われる朝のラジオ体操にも参加してほしいと思います。

八月二十九日の始業式には、夏休みの楽しい思い出を胸に、きらきら目を輝かせて学校に来るのを待っています。



平和集会

六月十九日、慰霊の日を前に「平和集会」が行われました。慰霊の日を前に、子どもたち一人一人が書いた平和へのメッセージを掲示するとともに、七十三年前の沖繩戦の朗読劇「リュウコの白い旗」を「すだちの会」の方々に行ってもらいました。「すだちの会」の方々には、リュウコの体験を通して、沖繩戦の様子を子どもたちに伝えて頂きました。そのあと、各学年・学級から「平和の未来に向けて、私たちにできること」をテーマに、平和宣言が読み上げられました。どの宣言も、学年にふさわしい内容でしたので紹介します。

平和宣言

一年 わたしたちは、なかよく あそびます。

二年 わたしたちは、友だちとなかよく、たすけあいます。

三年 わたしたちは、やさしい言葉とやさしい思いでみんな仲よくがんばります。

四年一組 わたしたちは、相手のことを考え、仲良く協力し合います。

四年二組 わたしたちは、ケンカやいじめをしないでだれにでもやさしくします。

四年三組 わたしたちは、人を大切に、友だちと仲良く平和なクラスにします。

四年四組 わたしたちは、思いやりをもって友だちと協力します。

五年一組 わたしたちは、心一つ絆一つ思いやりをもって一致団結

五年二組 わたしたちは、立場を考え、思いやって助け合い、命を大切にします。

五年三組 わたしたちは、相手の事をよく知るために、おたがいの考えや気持ちを伝え合います。

五年四組 わたしたちは、ルールを守り、仲良く、助け合いをします。

六年一組 わたしたちは、いじめがなく、笑顔がたえない学校を目指します。そのため

に他学年と交流し、学校全体を盛り上げます

六年二組 わたしたちは、相手のいいところを認め、目の前にあるすべての人や物を大切にし、命あるものに感謝します。

六年三組 わたしたちは、みんなが笑顔になるように友だちを大切に、思いやりをもって

過ごしていきます。

六年四組 わたしたちは、平和な世の中が続くように相手を思いやる心を持ち、いいと

ころをたくさんほめて、みんなを笑顔にします。

ころをたくさんほめて、みんなを笑顔にします。



黙清掃(自問清掃)

▼本校は、昨年度より黙清掃を実践しています。

▼黙清掃は、竹内隆夫氏が創案した掃除教育プランで、一人一人の子どもの心を育てる道徳的実践活動です。その趣旨は、「だまって」「一生懸命」「時間いっぱい」清掃活動を行うことです。▼活動の中で、「がまんする心を身につける」「がまん玉」「自分の力で仕事を見つける」「みつけ玉」「力を合わせて気働きをする」「しんせつ玉」などを磨いていく実践です。▼一時十分から二十分間、本校では、静かな清掃が行われています。先生も子どもたちとともに清掃活動を行っています。▼床を磨く子。ほうきで掃く子。机を寄せる子。など様々です。

▼今日も、黙清掃を通して、子どもたちの3つの玉が日々磨かれています。

